



人生を支える仕事で、自分も成長できる仕事を。



ちえのわ福祉会 株式会社

【新卒】生活相談員・介護職員むけ資料

1

利用者も職員も
誇りと元気が湧き上がる
未来をつくる。

私たちは、生理学に基づいた“科学的介護”によって、
利用者が再び
「できる喜び」「夢や希望」を取り戻せる介護を目指しています。

介護施設は、ただ最期を迎える場所ではなく、
前向きに生き直す場へ。

利用者が自分らしく生きられること。
職員が胸を張って働けること。
その両方が揃って、ようやく本当の福祉が実現すると考えています。

この未来を実現するためには、あなたの力が必要です。
私たちの想いや働く環境について、この資料でご紹介します。

私たちと一緒に、福祉の未来をつくりませんか。

介護の仕事は “クリエイティブ”



2004年にNPOから始まった弊社は、創業21年目を迎えました。
2026年のいま、私たちは自立支援介護を軸に
「前向きな介護」を追求しています。

従来の介護は、きつい・汚い・危険といわれる“3K”、
さらに、ケアの多くが職員の経験や感覚に頼っていました。

高齢者が寝たきりになり、そこから看取りまで長く続く――
そんな姿も珍しくありませんでした。

けれど、人生100年時代を迎え、
多くの方が「ピンピンコロリ」と表現されるような最期を望んでいます。

介護が必要になっても、夢や目標を持ち、自分らしく生活できる。
それを支えることが、これからの介護だと私は考えています。

介護の仕事は、病気に対応するだけではありません。
その方の生活歴、性格、好きなこと、やりたいこと。
すべてを踏まえて工夫し、試し、笑顔を引き出していく――
とてもクリエイティブで、深い、やりがいのある仕事です。

利用者が元気になったとき、
ご本人やご家族が喜んでくださったとき、
介護職である私たちも専門職として大きな達成感を得られます。

ホームページやInstagramでは、実際の訓練や成果、
活き活きと生活する利用者の様子を公開しています。
きっとやりがいや達成感のある介護に心を動かされると思います。
私たちの介護に共感してくださる方は、ぜひ仲間になってください。

目次

1. ちえのわ福祉会について
2. 介護方針と特徴
3. 先輩社員の紹介（2024年4月入社・生活相談員）
4. キャリア・働く環境について
5. 採用について



1. ちえのわ福祉社会について

みなさんに質問です！

介護施設や介護の仕事に
どんなイメージを持っていますか？



私たちの介護は、支えるだけじゃない。 高齢者の“できる”を引き出す新しい介護

私たちの“介護”は、
ただ衰えていくのを見守るものではありません。
「自立を支える介護」を大切にしています。

「世話をしてあげる」のではなく、
**利用者がもう一度自分でできることを増やし、
最期まで現役でいられるようにサポートすること。**

“寝たきりゼロ”

“おむつ・車いす・ミキサー食から卒業”

“自分でトイレに行き、自分でご飯を食べる”

【当たりまえを取り戻すためのケア】

生理学に基づいたケア方法を実践し、心をこめて、
利用者一人ひとりが自分の力を取り戻す手助けをしています。



介護施設の新たなイメージを知ってほしい！

介護が必要になる =
もう元気になることはない

生理学に基づいたケアで元気になる！

車いす⇒歩行器

オムツで排泄⇒トイレ



看取りまでの「お世話」と
「見守り」が中心の介護



生活リハビリや歩行訓練で積極的に
利用者の「**できること**」を増やす。

⇒**職員の介護負担も減る！**

給料が安い・きつい・
汚い・体力的に重労働

残業なし定時退社が普通。

月給例：**21万**～、年間休日**120日**

賞与 **3.2**か月

有給休暇消化率 **92.9%**



利用者との会話が
癒しの時間 ♡

企業概要

ちえのわ福祉会について

2004年にNPO法人として設立、小さな古民家デイサービスからスタートし、高齢者が安心して過ごせる場を提供してきました。以来、盛岡市を中心に高齢者介護事業を展開し、自立支援介護や生活リハビリを中心に、訪問介護や看取りまで幅広く、地域に根ざした温かな介護を実践しています。

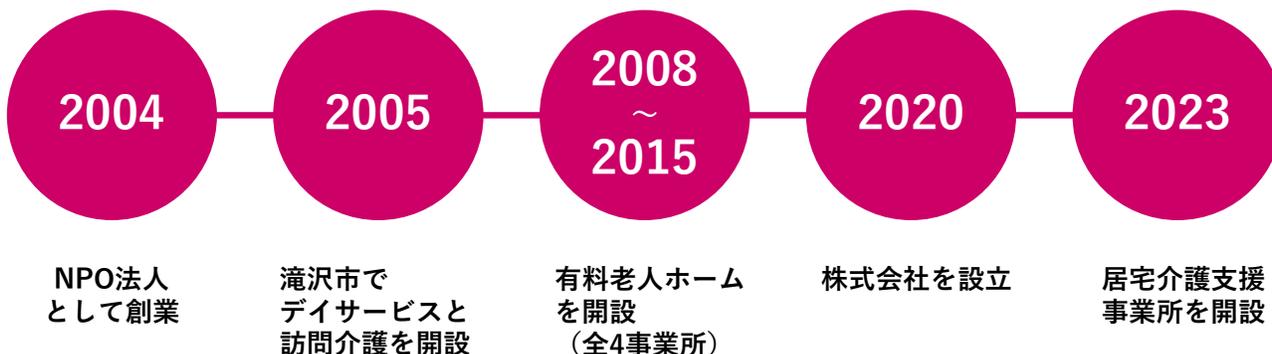
創業以来、小規模で家庭的な雰囲気だからこそ、利用者だけでなく職員も、毎日一緒に楽しみながら働ける環境です。



会社名 : ちえのわ福祉会株式会社
本部住所 : 〒020-0124 岩手県盛岡市厨川四丁目5-7
代表者 : 代表取締役 釜石 進
設立 : 2004年
売上高 : 約4億6千万円
従業員数 : 73名 (令和7年2月1日現在)

企業概要

地域に根差した 創業20年の会社です



アクセス

盛岡市みたけ・厨川地区の 通勤や面会に便利な場所にあります

- 高齢になったからこそ、
交通の便のいい街中で暮らしたい
- 子供や家族、友達が買い物や用事の
ついでに寄れる場所がいい
- 介護度があれば尚のこと、
社会や地域に繋がっていたい

そうした声に答え、弊社は学校や商業
施設が近隣にある街中で運営しています。

- ・住宅型有料老人ホーム（4事業所）
- ・デイサービス（4事業所、有料に併設）
- ・生活リハビリ訓練 輝デイサービス
- ・指定訪問介護事業所



事業概要

高齢者介護福祉サービスを展開

住宅型 有料老人 ホーム

高齢者が安心して暮らせる住まいです。
24時間の見守り対応があります。必要に応じて
介護保険サービスを利用することで要介護の方も
安心して生活できます。



デイ サービス

日中に通所し、食事や入浴、リハビリ、
レクリエーションなどを受けられる事業です。
弊社では、デイサービスのなかで生活リハビリや
歩行訓練、パワーリハビリを実施しています。

訪問介護

デイサービス以外の時間に、介護が必要な場合、
排泄・食事・掃除などの身体介護や生活支援を
行うサービスです。

2. 介護方針と特徴

介護方針

高齢者が元気になり、喜ぶ介護を通じて、
ともに免疫力を高めよう



福祉の専門職は、 利用者を元気にする使命があります。



これまでの日本の介護施設では、

「トイレで排泄ができない＝オムツ」「少しでもムセたらミキサー食」が当たり前でした。

でも、自分が年老いたとき、そんな施設に入りたいと思うでしょうか？
働く人にとっても、何人ものオムツ交換をし、利用者の衰えを見守るだけの仕事に
「やりがい」はあるでしょうか？

私たちは、医療従事者が学ぶ「生理学」に基づいた科学的な介護に取り組んでいます。
利用者にとっても、働く人にとっても、
「達成感のある介護」を実現している自信があります。

オムツが外れ、車イスの方が立ち上がり、訓練を通じて歩けるようになる。
そうすれば、自宅に帰れる、旅行にも行ける。
あきらめかけた夢や希望を、もう一度取り戻せるのです。

自分たちの介護で利用者がどんどん元気になる――
この体験こそが、専門職としての誇りであり、この仕事の素晴らしさを実感できる瞬間です。

Vision

(私たちが目指す姿)

利用者の「できる喜び」を広げ、
職員が胸を張って働ける職場をつくり、福祉で社会に貢献する。

Value

(私たちが大切にしている価値観)

1. 利用者の人生に寄り添う姿勢
その人の望む生活・尊厳・できる力を最大限に引き出す。
2. 創意工夫で、より良い福祉を追求する
「もっと良くできる」は私たち全員の口癖。
3. チームで支え合い、成長し続ける
仲間を大切に、一緒に学び、前へ進む。
4. 善き思い、正しい行いに努める
素直な心で、誠実に。仕事を通して心を高める。
5. 職員の幸せも大切にする
職員が幸せで心が豊かでなければ、良い福祉は届けられない。



3つのキープイント

生理学に基づいた
効果のあるケア

×

利用者と家族から
喜ばれる介護

×

職員の
やりがい・幸せ
成長

ただ漫然とオムツ交換や
食事介助をするのではなく、
生理学の知識とエビデンスに
基づいたケアを実践し、高齢
者が心身の健康を取り戻せる
効果のあるケアを行う。

「歩いて散歩に行けた！」
「ご飯が食べられるようになった！」
など、利用者のご家族に
本当に喜んでもらえる介護は
何か？を常に考え、実践する。

待遇面の充実だけでなく、
仕事を通じてやりがいや達成感
を実感し、成長できる環境を重視。
ちえのわ福祉会では、利用者の回
復やご家族の喜びの声が直接届く
からこそ、仕事の意義と楽しさが
実感できます。

17

特徴

他施設の介護と何が違うの？

日本自立支援介護学会・パワーリハ学会に所属し、
4つの基本ケアを中心に「できることを増やす介護」を実践



1日に必要な
水分
1500ml以上

水分摂取 + 入れ歯調整で、
だ液量UP・認知力UP
→ 普通食が食べられるように改善

日中の
歩行訓練と
運動



「車いす生活が不便」
→ 毎日の歩行訓練で
歩行器歩行ができるように！



1日に必要な
食事
1500kcal
以上

排便は
トイレで
オムツ卒業



「オムツは履きたくない」
→ 食事・水分・運動で便秘の改善！
歩いてトイレに行ける！

改善事例

介護度5、元気になりました！

- ・介護度5、重度用のリクライニング車椅子使用。ほぼ寝たきり状態。
- ・ミキサー食 ・ベッド上でオムツ排泄
- ・立ち上がりや歩行は困難で2人介助が必要。
- ・常に幻視あり、表情は硬い。褥(じょく)瘡(そう)は重症の状態でした。

【改善点】

- ・食事は普通食に変更。
- ・椅子座位と立ち上がりが可能になり、毎日トイレで排泄。
- ・ふつうの車椅子になり、外出できるように！
- ・褥瘡が改善。表情も明るくなりました。

入居時



立ち上がり訓練



歩行訓練・パワーリハビリ



現在



【ご家族から喜びの声】

入居する前は寝たきりで、このまま看取りになるかと思っていました。ここまで良くなって、家族みんなでびっくりしています！嬉しいです。

19

改善事例

具体的な改善事例



8月で102歳のり巻き食べれるくらいお元気です！

入居したときはおかゆ、一口きざみ
⇒今は普通食。
毎年、年末年始はお餅食べてます！



20

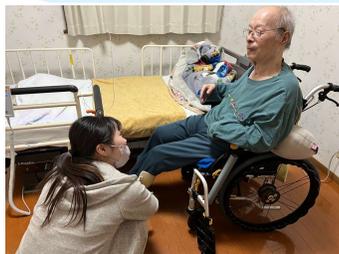
利用者の「できる」が増えると 職員の介助負担も減る！

	職員にとってのメリット 【利用者が元気になる実感】 【業務負担の削減、効率化】 が叶う	利用者や家族のメリット 【長生きしてほしい】 【最期まで元気でいたい】 という希望を叶える
車いすでの移動 ⇒歩行器歩行ができる	移動・移乗の抱え上げ介助が不要。 (体力面での疲労を防げる) 介護事故、転倒リスクが低くなる。	筋力がついて全身状態が向上。 歩くことが脳への刺激になり、 認知 症状や意欲の改善になる。買い物、 ドライブ、家族との外出が楽しめる。
食事介助が必須 ⇒自力摂取ができる 食事形態がミキサー食 ⇒普通食	毎日、毎食ごとに介助していた時間 や人員を削減できる。 その間に見守りしながら、記録や 片付けができる。	自分のタイミングで口に運べるため、 むせ・誤嚥性肺炎を防げる。 美味しい食事を食べたいという人 としての要望を叶えられる。 普通食であれば外食も楽しめる。
オムツでの排泄 ⇒トイレでの排泄	オムツ交換しなくて済むため、 感染症防止、腰痛予防になる。 【きつい・汚い・危険】の回避。	人間としての尊厳が守られる。 家族も「オムツになってしまった」 というショックを感じずに済む。 オムツの不快感がなくなるため、 便をいじってしまう等の異常行動が なくなる。

21

正直、大変さもありません！

- ◆ 医療と違い、**劇的な回復が見える仕事ではない。**
地道に毎日のケアを重ねていった数か月後に、
やっと変化が見える。
⇒写真や動画で比較検証することが可能なので、
変化が見えた時には喜びも大きいです。



- ◆ 利用者の状態によって、**頑張っても思うような成果が
出ない**こともある。
- ◆ 働く人も、**専門職として知識の習得と創意工夫**が必要。
⇒どこの福祉の現場でも同じことと思います。
結果よりもケアの過程で、ご本人、ご家族、関係職種と
試行錯誤しながら取り組むことで、**自分自身の対応力や
アセスメントの視点がどんどん伸びます。**

22

3.先輩社員のお仕事紹介

私が紹介します！



Nさん（24卒 生活相談員）

入社年：2024年4月（1年目）

部署：きらくの郷厨川

学歴：東北公益文科大学公益学部 社会福祉士養成課程
高齢者福祉を専攻。

資格：社会福祉士（卒業時に取得）

介護職員初任者研修（入社後に取得）

卒論テーマ「運動が高齢者の精神的健康に与える要因」

ちえのわ福祉会にて、事例調査とインタビュー調査を
2週間実施したご縁で、入社しました。

仕事内容（生活相談員）

やりがい

多くの利用者に関わり、**福祉対象者への理解が深まり、ソーシャルワーカーとしての対応力が磨ける**こと。その人のこれまでの人生を知ることでもできるのが魅力。利用者さんが元気になり、「**ありがとう**」と**感謝されること、笑顔になってもらえること**にやりがいを感じます。

生活相談員でも、介護はします。ご家族や他職種と連携して対応するにも、日々の様子は知っておく必要があるため、重要です！

仕事内容

食事の介助、入浴介助、排泄介助など介護全般。ケアマネージャーやご家族の電話対応、カンファレンス・担当者会議への出席、介護報酬実績の計算など・・・

今後の
ステップアップ
予定

- ・利用検討中のご家庭への訪問
- ・入院中の方の面談で病院を訪問
- ・利用契約の場面では契約の説明やケアマネージャーとケアプランの調整
- ・デイサービスや有料老人ホームの見学対応



1日のスケジュール

9:00～ 申し送りの確認



看護職員・介護職員から申し送りを受けます。必要に応じて利用者さんの状態をご家族やケアマネージャーに連絡調整する算段をします。

9:30～ デイサービス開始



デイサービス利用者のバイタルチェックを行います。介護職員と連携して水分の提供、体操、パワーリハビリ、歩行訓練などをサポートします。

その合間に利用者ご家族からの電話、ケアマネージャーとの相談の電話などをこなしています。ケアマネージャーが利用者さんの様子を確認するために、モニタリングとして施設に来所するときもあります。



12:00～13:00 お昼休憩



自宅から持ってきたお弁当でひと休みです。

13:00～15:00 この日は作業日



その日によりますが、アセスメント表を作成したり、月末は介護報酬実績を算定するなどの作業日も。担当者会議やカンファレンスを実施する日もあります。

15:30 デイサービス終了



利用者さんをお送りしに行き、ご家族に1日のご様子を報告します。

16:30～ 食事の配膳



介護職員と協力して、有料老人ホームの入居利用者さんに食事の配膳をします。食事や服薬のサポートも行います。

17:30～ 口腔ケア、就寝介助を行います

18:00 遅番の職員に申し送り事項を伝えて退勤

私が紹介します！



Yさん（22卒 介護職員）

入社年：2022年4月（4年目）

部署：きらくの郷厨川

学歴：専門学校卒業 認知症分野も含めた身体・精神のリハビリテーション（作業療法）を専攻。

資格：介護職員初任者研修（入社後に取得）

就職活動の軸は

「**認知症の人がいきいきするケアができる就職先**」でした！

実際に見学して、利用者さんが元気にいきいき活動している様子が印象に残って、就職先を選びました。

仕事内容（介護職員）

仕事内容

介護職員として、食事、入浴、排泄など介護全般。自立支援の取り組みでは、カンファレンスの実施、事例検討も行っています。今は新入社員に教える立場になりました！

やりがい

自立支援に基づくケアの実践で、**車いすから歩けるようになっている利用者さんがいると、やってよかったな！と心から思います。**
徐々に徐々に良くなってきているところを、**ご本人と喜び合えるのが本当にいい**ところです。

就活生のみなさんへ

実際に**企業に見学に行ってみて「ここなら入りたい」と思えるかどうか**が大事です！
ホームページを見て悩んでいるより、実際に足を運んでみると一目瞭然。**職員、利用者さんの雰囲気やコミュニケーションを取っているかなど、見てみないとわからない**ことも多いので、ぜひ見学に来てください。

先輩・後輩分け隔てなく、お互いの関係がフラットでいつでも相談しやすい雰囲気です。

相談しやすいので休みも取りやすいです。帰省のための連休の調整も、職員が「行っておいで～」と言ってくれるので、ありがたいです😊
休みの日は、温泉旅行に行ったり、推し活をしたり、リフレッシュが大事です！



- 9:30～ 申し送り事項の確認、業務スケジュール確認
デイサービスにて利用者のバイタルチェック
体操、歩行訓練などの日中活動のサポート
- 11:00～ 利用者の要望に合わせてトイレ介助など
- 11:30～ 利用者の昼食配膳、服薬介助、食事量の記録、
下膳、口腔ケアの見守り等
- 12:30～ 休憩
- 13:30～ 体操、外へ散歩など（ドライブに出かける日もあります）
- 15:00～ おやつ、トイレ介助など
- 15:30～ デイサービス終了、利用者の送迎、居住棟への移動介助
- 16:30～ 夕食の配膳準備、服薬介助、食事量の記録
- 17:00～ 口腔ケア、トイレ介助
- 17:30～ 利用者の就寝介助（更衣、ベッドへの移乗）
- 18:15～ 記録の入力、遅番職員への引継ぎ
- 18:30～ 退勤



早番のスケジュール 6:30～15:30

6:30～ 出勤

深夜勤務あけの職員から申し送りを受けます。必要事項は看護職員に伝えます。



7:00 朝食の配膳

7:30～ 朝の身支度

利用者さんの服薬や口腔ケアのサポート、トイレでの排泄介助、バイタルチェックを行います。



8:30～ 朝礼

利用者さんとデイホールに移動、職員朝礼があります。

9:00～ 送迎へ

出勤した職員と申し送り事項や予定を共有し、デイサービスの送迎に出かけます。



9:30～ デイサービス開始

この日の午前中は入浴介助の担当でした。

11:00～ 味噌汁作り

毎日利用者さんと味噌汁を作っています！利用者さんに役割を持っていただくことも、メリハリある毎日のために重要です。



11:30～ 昼食

利用者へ食事の配膳、服薬介助、口腔ケアのサポートを行います。食事や水分摂取の状況を確認し記録することが自立支援のデータ分析には重要です。



14:00～ 体を動かす

歩行訓練、パワーリハビリ、体操などで廃用症候群を防ぎます。天気の良い日は散歩に出かけることも多いです。



15:00～ 排泄介助

トイレでの排泄介助を行います。

15:30 退勤

ゴミ捨てをして退勤です。

早番の日は早く帰れるので美容室に行ったり、通院したり、買い物へ行ったり、時間を有効活用しています☆

14:00～ 出勤

日勤の介護職員と看護職員から申し送りを受けます。
昼寝している利用者さんを起こしたり、洗濯物干しや、トイレ掃除などをします。



15:30～16:30 休憩

16:30～ 夕食

有料老人ホームユニットへの夕食配膳、食事や水分摂取のサポート



17:30～ 就寝の準備

利用者さんの服薬や口腔ケアのサポート、トイレでの排泄介助

18:00～ 就寝介助

着替えやベッドへの移乗を行います。



18:20～ 申し送り

日勤職員の退勤時間なので、申し送り事項を確認します。



19:00～ 片付け・翌朝の準備

朝食用のお米を研ぐ、洗濯を畳む
(利用者さんが手伝ってくださることも！)

20:30～ 見守り・排泄介助

夜間は20名の利用者の見守りを行います。
合間にパット交換やトイレでの排泄介助を行います。

21:30～ 環境整備

ユニットホールの清掃、消毒など

22:45～ 申し送り

深夜勤務の職員に申し送りをを行い、ごみを捨てます。

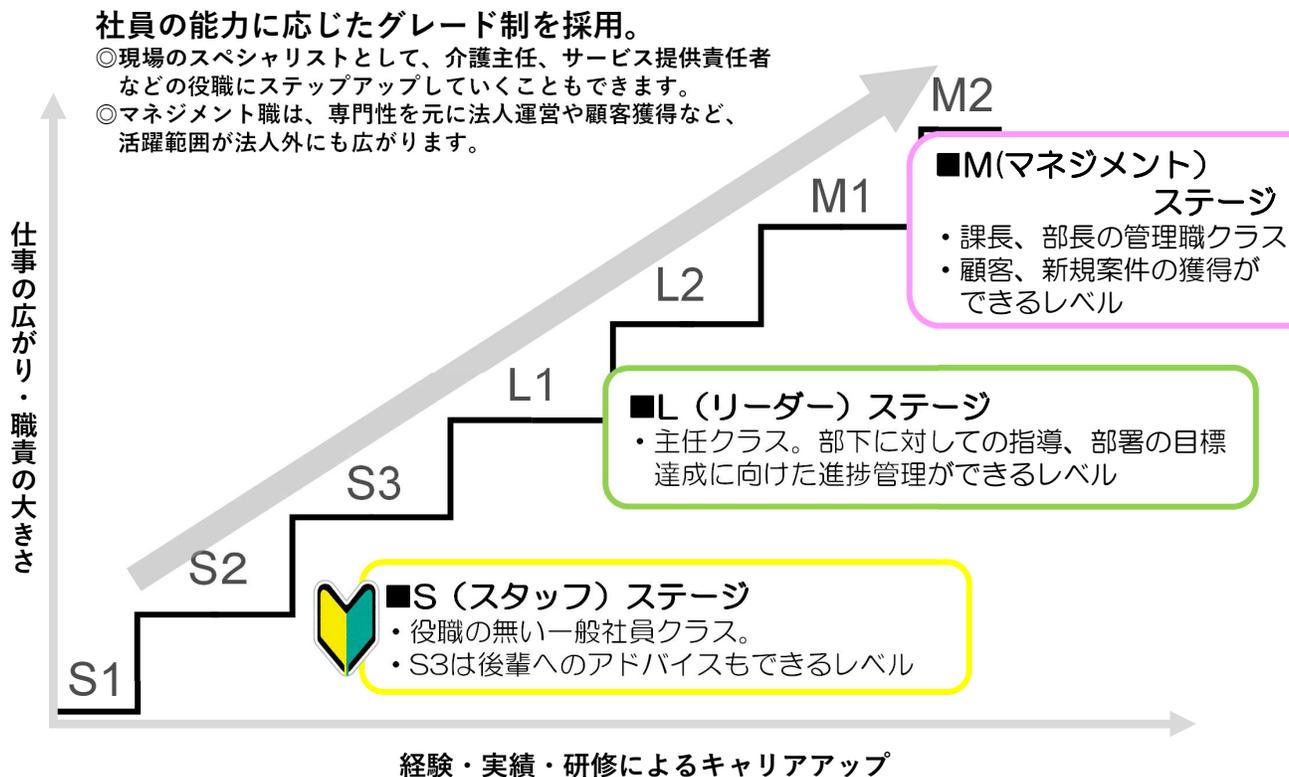
23:00 退勤

シフト上では、遅番の次の日は遅番または公休日になります。

遅番は1人ですが、18:30まで日勤者がいますし、利用者の急変時には訪問看護ステーションに電話して指示や応援を依頼できるので安心です☆

4. キャリア・働く環境について

キャリアアップ制度



キャリアサポート

社内評価制度

頑張りをきちんと認め、評価する制度です。

グレードごとの行動目標に基づいて、チャレンジシートを記入。6か月に1回、直属の上司と面談を行って半期を振り返ります。自己の振り返りと人事評価は、賞与や昇給額に反映されます。

入社時研修

- ・虐待防止研修
- ・感染症防止研修
- ・入浴介助研修
- ・ビジネスマナー研修

全体研修

毎月、テーマをかえて研修会があります。

自立支援介護学会Web研修

理論の解説と事例検討から、利用者を元気にするためのケアを学びます。

資格取得補助制度

費用を半額補助。雇用保険の教育訓練給付金と併せ、自己負担0円で資格取得する社員もいます。

その他、外部関係機関が主催する研修会やeラーニングで介護基礎から学ぶことができます



社内風土・イベント

社内イベント

- 経営計画発表会（毎年4月）
- 職員ランチ会（個人の費用負担なし）
- 忘年会、新年会（個人の費用負担なし）



推し活♡

早番後に
スノーボードに
行くツワモノも…



社内風土

- 定時退勤
- シフトと休暇をうまく利用してリフレッシュ
例：早番15:30退勤⇒3連休取得で旅行

よくある質問 社員データ編

新卒者の
3年以内離職率

0%

(2022年度～実績)

男女比

2 : 8

(2024年度)

平均年齢

38.3歳

(2024年度)

平均勤続年数

7.3年

(非正規雇用含む)

月平均
残業時間

3時間

(月2回、研修があるため)
(研修参加手当あり)

育児休暇取得率

100%

(2022年度～実績)

よくある質問 働く環境について

年間休日 120日	年次有給休暇 取得率 92.9% <small>(2024年度実績)</small>	平均有給休暇 取得日数 15.5日 / 年平均 <small>(2024年度実績)</small>
シフト勤務ですが、 希望休が申請できがます。 土日に休んだり、 連休の取得も可能です。	賞与 3.2ヶ月分 <small>(2024年度実績、勤続1年以上)</small>	資格手当 新卒サポート手当 新処遇改善手当 など
夏季・冬季休暇あり 特別休暇あり 産体育休・介護休業の 取得実績あり	インフルエンザ 予防接種 全額法人負担	服装自由 会社Tシャツの貸与はありますが、 着用自由です。

社内風土

チームでやる仕事



1人でやる仕事

身体を動かさず仕事



身体を動かさない
事務的な仕事

家庭的・家族のような
あたたかい社風



ビジネスライクで
ドライな社風

多くの部署で
経験を積み、
早く昇格していきたい



じっくり専門知識を
身に付けながら、
キャリアアップしたい



個別ケースに
短時間・限定的に
関わる仕事



個別ケースに深く、
密に関わる仕事



5.採用について

採用について

採用条件

求める人物像

優しい心と
熱意を持って、
仕事に一生懸命
取り組める人

善い思いを持ち、
善い行いをする
倫理観を持った人

協調性をもって
働ける人

- 募集職種：生活相談員
介護職員
- 募集条件：2026年3月卒業予定者。
【生活相談員】社会福祉士取得見込であること
【介護職員】 介護職員初任者研修修了者、
または介護福祉士取得見込
- 選考方法：面接1回、適性検査、作文
- 提出書類：履歴書、自己紹介書、
卒業見込証明書、成績証明書
- 選考結果の通知：7日以内に電話にて通知。
後日、文書を送付します。



採用について

勤務条件

(2024年度実績)

○ 勤務時間について

入社後は慣れるまで日勤(8~17時または9~18時)の勤務となり、早番・遅番はありません。
日勤で利用者状況、介助の方法や業務の流れについてお伝えしていきます。
習得ができてから、介護現場を知るためにシフトに入っていただきます(各時間帯 手当有り)。
入社後半年~、現場業務を一通り覚えたら徐々に相談業務、報酬請求業務など、お教えします。
どのシフトも8時間勤務。休憩 1時間です。

早番 6:30~15:30
日勤 7:00~16:00 または 9:00~18:00 または 9:30~18:30
遅番 14:00~23:00
深夜 22:00~7:00

※配属先によりますが深夜勤務は専属スタッフがあります。生活相談員は深夜勤務は入りません。

毎月定額的に支払われるもの

【四年制大学卒業】

基本給 167,000円
新処遇改善手当 20,000円

【専門学校卒業】

基本給 160,000円
新処遇改善手当 12,000円

研修会参加手当 8,000円 (毎月の研修会への参加)
新卒サポート費 5,000円
資格手当 5,000円 (社会福祉士等 社内規程あり)



その他、手当など

- ・早番 600円/回 (月4~5回)
- ・遅番手当 1,000円/回 (月4~5回)
- ・深夜手当 2,500円/回
- ・住宅手当 5,000円/月 (本人名義の契約)
- ・通勤手当 上限10,000円/月 (片道2キロ以上)
- ・定期昇給 1,800~5,000円 (人事評価に基づく)
- ・賞与 年2回 (前年度実績 計3.2か月分)

【モデル月収】 専門学校卒業 210,000円~
四年制大学卒業 218,000円~

※早番・遅番・深夜各4~5回、各種手当含む。通勤手当は別途支給。

※早番・遅番を各4~5回、各種手当含む。通勤手当は別途支給。

41

採用について

採用フロー

企業説明会

ちえのわ福祉会を知ってもらうために、オンライン、学校等での説明会を行っています。見学会と同日に開催することも可能です。

施設見学・体験実習等の受け入れ

実際に職場に来て、仕事風景を見学できます。
職員や利用者、施設全体の雰囲気を知り、仕事内容のイメージをふくらませるのに役立つので、ぜひ参加してください。

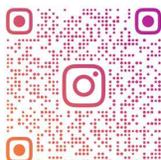
面接

履歴書等を提出していただき、面接を実施します。日時は相談可能です。

※面接と同日に、適性検査と作文試験があります。

エントリー方法：下記、採用情報ページのQRから、下へスクロール。
2026年3月卒の求人票をタップ⇒「応募する」ボタン
※エントリー後、弊社から電話で面接日程等をご連絡します。

日常の様子が見える！
Instagramはこちら！



KIRAKUNOSATO

法人公式ホームページ



採用情報ページ



見学は随時歓迎！

下記QRまたはお電話ください☎

1時間程度で施設見学、職員や利用者との交流ができます。
スタッフや職場の雰囲気を知る良い機会です。
ぜひお気軽にお越しください♪

お申し込みはこちらから

